

令和2年7月11日

第19回新型コロナウイルス感染症に係る「青森市危機対策本部」 本部長指示

7月11日（土）、青森市における4例目の患者に関連し、青森県内では30例目、青森市内では6例目となる新型コロナウイルス感染症患者の発生が確認されました。現在、4例目の患者に関連して当該医療機関の受診患者及び健診を受けた生徒全員へ連絡し、受診患者240名中214名及び生徒350名について体調不良者はなく、残る26名について引き続き確認を進めています。

なお、昨日の5例目の患者に関連し、直ちに宿泊施設の消毒を実施したところであり、本日9時、青森市保健所内に設置した感染症特別対策室員からなる現地対策本部（本部長：前多正博副市長）を中心に濃厚接触者の特定を急ぎ、感染拡大防止を速やかに行つてまいります。

直近7月9日からの3日間で3名の患者が発生し、4月3日から9日に発生した3名に匹敵する市内感染症患者の発生があること、及び昨日も東京都において過去最大を更新する243名の感染が発表されたことを踏まえ、市民の皆さまにおかれましては、関東方面への不要不急の移動を控えていただくとともに、関東方面から来青された方においても慎重な行動をお願いします。また、発熱や咳、倦怠感等の症状が生じた場合には、速やかに「帰国者・接触者相談センター」（017-765-5280）に連絡されますようお願いいたします。